

永和支店が大阪府「アドプト・ロード・俊徳道」協定を締結 ～ 職員による清掃活動で地域の環境美化に貢献 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）永和支店（東大阪市、支店長 山本慶太）は、7月7日に大阪府および東大阪市と「アドプト・ロード・プログラム」にもとづき、大阪府「アドプト・ロード・俊徳道」の協定を締結しました。

これにより、9月16日、大阪府から美化活動を行う者であることを証する認定証の交付を受けました。また、俊徳道交差点の歩道には、同店が美化清掃活動を行うことを示すサインボードが設置されました。

同店は以前から毎月、俊徳道交差点の歩道を含む店舗周辺地域の清掃を行っていました。今後は同協定により、大阪府や東大阪市と相互に協力し、清掃活動を行い、これまで以上に地域に愛されるきれいな道路づくりや、環境美化に取り組んでまいります。

※「アドプト・ロード・プログラム」とは、市民グループや企業等が道路の清掃や緑化などの美化活動をボランティアで継続的に行う協定を結ぶもの。

記

1. 協定の名称 大阪府「アドプト・ロード・俊徳道」
2. 目的 大阪府、東大阪市と相互に協力して、地域に愛されるきれいな道路づくりや地域の環境美化に取り組む。
3. 活動内容 俊徳道交差点の歩道を含む店舗周辺地域の清掃活動を行う。



俊徳道交差点の歩道で清掃する職員と
同協定により設置されたサインボード



認定証の交付を受けた山本支店長（左）

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

